

制作テーマに関する詳細

①テーマ		特殊詐欺被害防止
②訴求内容の詳細及び留意事項など	背景及び現状	特殊詐欺の被害は極めて深刻な情勢が継続している。また、詐欺の手口も日々変遷しており、時勢に応じた対策が急務となっているため、特殊詐欺の被害の抑制を図りたい。
	訴求の主な対象者	県民全体
	具体的な訴求内容	○特殊詐欺の傾向について ・高齢者だけでなく、若年層・現役世代にも拡大 ・固定電話・携帯・SNS・メールなど複数経路で接触 ○特殊詐欺の特徴 例：郵便局員を名乗る不審な電話「荷物から大麻や不正なカードがみつかった」 ・ニセの警察官による「逮捕する」の脅し ・ニセの逮捕状や警察手帳による信じ込ませ ・資産調査名目で「金塊」の購入指示 ○その対策方法 (県民全体向け) ・知らない番号には出ない（特に国際電話には注意） ・SNSには応じない ・電話、SNSでのお金の話は信じない ・お金を払う前に家族・警察に相談
	制作に関する留意事項	相談先を明確に入れる 相談先は、画面と音声の両方で示す。 例： 消費者ホットライン 188 警察相談専用電話 #9110
	関連資料URL	奈良県警察特殊詐欺対策 https://www.police.pref.nara.jp/category/1-31-9-0-0-0-0-0-0-0.html